

100年続くスタートアップ企業を育成するために これからの社会をともにつくる「創発の蒼（つぼみ）」を設立

～資産運用会社として独自の投資哲学をもつ鎌倉投信がスタートアップに新たな成長機会を提供～

鎌倉投信株式会社（神奈川県鎌倉市、代表取締役社長：鎌田恭幸 以下、当社という）は、フューチャーベンチャーキャピタル株式会社（京都市中京区、代表取締役社長：松本直人）と共同で、スタートアップ企業（以下、スタートアップという）への投資・育成を目的とした、これからの社会をともにつくる「創発の蒼」1号 投資事業有限責任組合（特定投資家向け私募）（以下、「創発の蒼」という）を設立しました。

「創発の蒼」設立の背景

当社は、2010年3月に公募投資信託「結い 2101（ゆいにいちゼロいち）」を設定し、運用・販売を開始してから約11年が経過し、受益者数約2万1千人、投資信託の純資産残高は約490億円、投資先企業は約70社（2021年3月末現在）になりました。「結い 2101」は、公募投信という性格上、主な投資先は上場会社ですが、設定当初の、株式上場・非上場関係なく独自の視点で「いい会社」に投資するという基本的な考えから、一定の条件の中で、社会的に価値のある活動をおこなう非上場会社を支援し、非上場企業投資（または調査）のノウハウを積み上げてきました。

現在のスタートアップへの投資環境は、多くのVC、CVC等が参入し資金過多の状況にあります。一方、スタートアップにとっては、①投資を受けた場合にはIPOもしくはM&AのみがEXIT（資金回収）であり、限られた成長モデルしか描けないこと、②社会的な課題に取組み、社会的価値や存在価値を高めたいものの、評価・理解する投資家が限定的であること、③投資から3年～5年で成長するスタートアップに投資が集中し、ユニコーンを狙うことが目標とされること、④IPOの前後をつなぐノウハウを持つVCが不在であり、その結果として上場後の持続的成長に不安があるなどの悩み・課題も多く見受けられます。そのため、こうした多様化するニーズに応える新たな投資哲学、投資姿勢を持つ投資家が必要とされていると感じています。

そこで当社は、機関投資家として培ってきた長期的視座に立った投資哲学・投資方針のもとに「結い 2101」の投資先や鎌倉投信の関係先とが協働し、多様なノウハウを持ち寄って支援する従来にはない仕組みによって、多様なスタートアップの持続的成長を高める「創発の蒼」を設立することとしました。

創発の蒼の強み・特徴

創発の蒼の主な強み・特徴は、次のとおりです。

- これまでのベンチャーキャピタルファンドとは異なる機関投資家の視点で、新たなノウハウと成長機会をスタートアップに提供します。

- 機関投資家として証券市場を熟知した鎌倉投信が、長期的な視点に立って、100年続くスタートアップを育成支援します。
- 新たな社会価値創造と経済価値創造の両面から「これからの社会を創発に導く」可能性のあるスタートアップを独自の視点で見出します。
- 老舗ベンチャーキャピタルとして地方創生・ソーシャルインパクト投資に取り組むフューチャーベンチャーキャピタルと協業してファンドを運営します。
- 創発の荅ファンドへの出資者（パートナー企業：有限責任組合員）とともに智慧と技術を持ち寄り、一つのチームとなって投資先の事業特性に合った多様な成長機会を提供します。
- 社会から必要とされるスタートアップに適した成長・事業の拡大をともに考え、持続的な成長につながる多様な EXIT 方法を提供します。

創発の荅ファンドの概要

ファンド名称	創発の荅 1号 投資事業有限責任組合（特定投資家向け私募）
投資基本理念	これからの社会を創発するスタートアップに投資し、相互作用によって単純な総和にとどまらない新しい秩序や構造変化を生み出す可能性のある事業を育成・支援する
投資対象・手法	<ul style="list-style-type: none"> ● 日本国内に所在する非上場の株式会社（NPO、財団等は対象外となります） ● 人・共生・匠の分野、事業領域 ● シード・アーリーからレイターまで全ステージを対象 ● 基盤型、もしくは媒介型のプラットフォーム構築を基本戦略とし、ビジネスエコシステムの形成に取り組む事業モデル ● 1社あたり3千万円から2億円程度
ファンド総額	約13億円(2021年3年末現在) 最大25億円
共同運営者 (無限責任組合員)	鎌倉投信株式会社 フューチャーベンチャーキャピタル株式会社
出資者（パートナー企業：有限責任組合員）とその特徴 (五十音順・敬称略)	<p>サイボウズ株式会社 「チームワークあふれる社会を創る」を理念に組織や社会の情報共有・チームづくりに貢献する事業を展開。多様な働き方、個人の自立性と相互信頼に根差した組織づくりのノウハウは、スタートアップ支援に欠かすことのできない存在。</p> <p>ソウルドアウト株式会社 「自他共栄」を社是とし、中小・ベンチャー企業の潜在能力を最大限に引き出すマーケティング支援に強みを持つ。投資先が成長する過程で重要となるマーケティング戦略、ブランド戦略、DX推進戦略の構築における強力なパートナー。</p> <p>株式会社北國銀行 「次世代版 地域総合会社」を標榜する北陸の地銀。コンサル営業やDX推進等、独自の経営戦略で、顧客の課題解決に真剣に向き合う。投資先企業が成長する過程で必要となる、財務および営業支援、地域連携等、幅広い支援領域を持つ。</p>

	<p>株式会社横浜銀行</p> <p>神奈川・東京に強い顧客基盤を持つ国内トップクラスの地方銀行。デジタル戦略を多面的に推進し「従来の銀行を超える新しい金融企業」を目指している。銀行が有する幅広い支援領域に留まらず、高付加価値のソリューション提供力を有する。</p>
--	--

会社概要

商号 鎌倉投信株式会社
 業務内容 投資信託の運用・販売業務、投資事業組合の運用・募集業務
 登録業務 投資運用業、第二種金融商品取引業 関東財務局長（金商）第 2293 号
 加入協会 一般社団法人 投資信託協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会
 一般社団法人日本投資顧問業協会
 本社 神奈川県鎌倉市雪ノ下四丁目 5 - 9
 設立 2008 年 11 月 5 日
 資本金等 565.5 百万円（含 資本準備金）
 役職員数 21 名（常勤）

（共同運営者の概要）

商号 フューチャーベンチャーキャピタル株式会社
 業務内容 ベンチャーキャピタル（VC）業務、コワーキング施設運営業務
 届出業務 適格機関投資家等特例業（金融商品取引法第 6 3 条の 3）
 本社 京都府京都市中京区烏丸通錦小路上ル手洗水町 659 烏丸中央ビル
 設立 1998 年 9 月 11 日
 資本金 1,500 百万円
 役職員数 38 名
 東京証券取引所 JASDAQ 市場（証券コード 8462）上場

創発の蒼設立の想い

当社は、2008 年 11 月の会社設立以来、期限のない公募投信を通じ、「社会との調和の上に発展するいい会社に投資する」ことによって「投資家の経済的な豊かさと社会の持続的発展の両立を目指し、その実感と喜びを分かち合うこと」の実現を目指してきました。そして、本来、上場非上場関係なく「いい会社」を支援したいという願いを込めて事業に取り組んできました。

今回、そうした変わらぬ想いから、上場会社を主な投資対象とする「結い 2101」に加えて、スタートアップ（非上場会社）に特化した新たな業務を開始しました。新たに組成した「創発の蒼」では、当社が信頼するパートナー企業（共同運営者、出資者）とともに智慧と技術を持ち寄ってスタートアップの持続的成長を応援し、相互作用によって単純な総和にとどまらない新しい秩序や構造変化を生み出す可能性のある事業を創発することを目指します。

これにより、当社は、公募投信「結い 2101」の運用と合わせて、非上場から上場会社まで幅広いステージの「いい会社」を支援していきます。

急速に社会・経済の構造が変わろうとする中で、これからの社会を創発する可能性を秘めた志あるスタートアップとの出会いを楽しみにしています。

鎌倉投信株式会社
代表取締役 社長 鎌田恭幸

問い合わせ先

本プレスリリースに関する問い合わせは、以下のメールアドレスまでお願いします。

鎌倉投信株式会社 投資事業部 investment_incubation@kamakuraim.jp (担当：福井)

ご注意

「創発の蒼」は上場会社や機関投資家などの特定投資家向けの適格機関投資家専用私募ファンドです。個人のお客様など、一般投資家の方がこのファンドに持分出資することはできません。また、ファンドへの出資の公募はおこなっておらず、このプレスリリースは勧誘を目的とするものではありません。

以上